

問合せ先
第八管区海上保安本部海洋情報部
海洋調査課長 熊川 浩一
TEL 0773-75-7373 (直通)
TEL 0773-76-4100 (内線 2530)



第八管区海上保安本部
平成22年9月21日

「八管内の海流及び表面水温状況について」

第八管区海上保安本部では、主として海事関係者、漁業関係者や海洋レジャーの安全に役立てるため、巡視船や測量船などで得られた観測データを基に、海流及び水温情報を「海洋速報」として毎週ホームページで提供しています。

今回、本年1月から8月までに提供した海洋速報を取りまとめたので、その結果についてお知らせします。

《 概 要 》

(1) 海流

隠岐諸島西側から北上しそのまま北方向へ向かう流れ（流速：0.3～1.6ノット）がみられ、さらに島根県から福井県にいたる沿岸域に沿った東方向へ向かう流れ（流速：0.3～1.6ノット）もみられました。

鬱陵島^{うつりょうとう}東側と隠岐諸島東側には冷水渦が見られ、鬱陵島^{うつりょうとう}南方、隠岐諸島北東方には暖水渦が見られました。

今年1月から8月までの海流は、昨年とほぼ同じような傾向の流れとなっています。（付図1参照）

(2) 表面水温

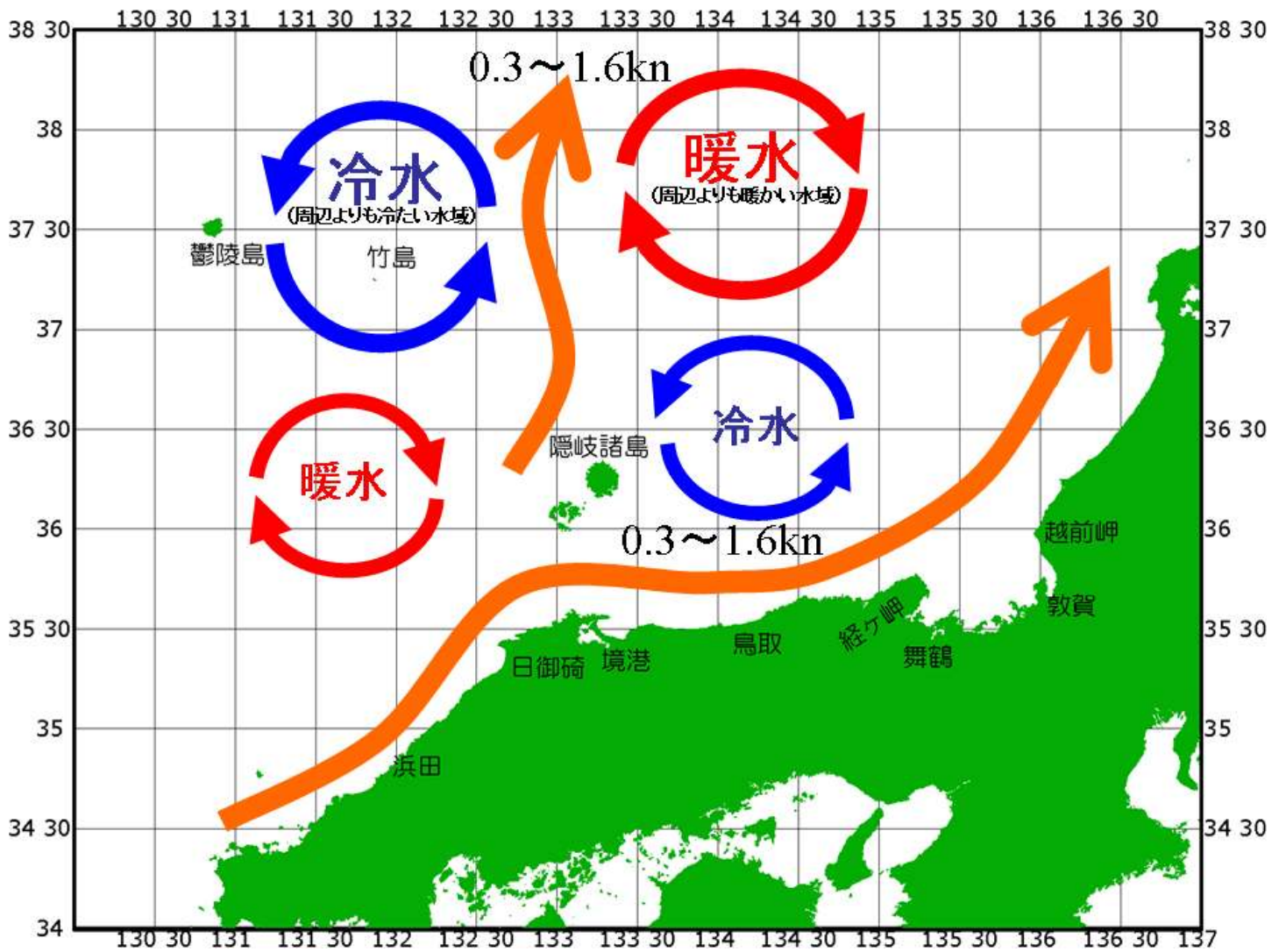
例年、日本海西部の表面水温は2月下旬から3月にかけて最低水温（約10℃）となり、8月中旬ころ最高水温（約28℃）となります。

今年の最低水温は例年並に2月下旬に約10℃となりました。最高水温は、例年より早く7月下旬には28℃に達し、さらに上昇し8月下旬には30℃付近まで達しました。現在は28℃付近で例年よりかなり高めの水温で推移しています。

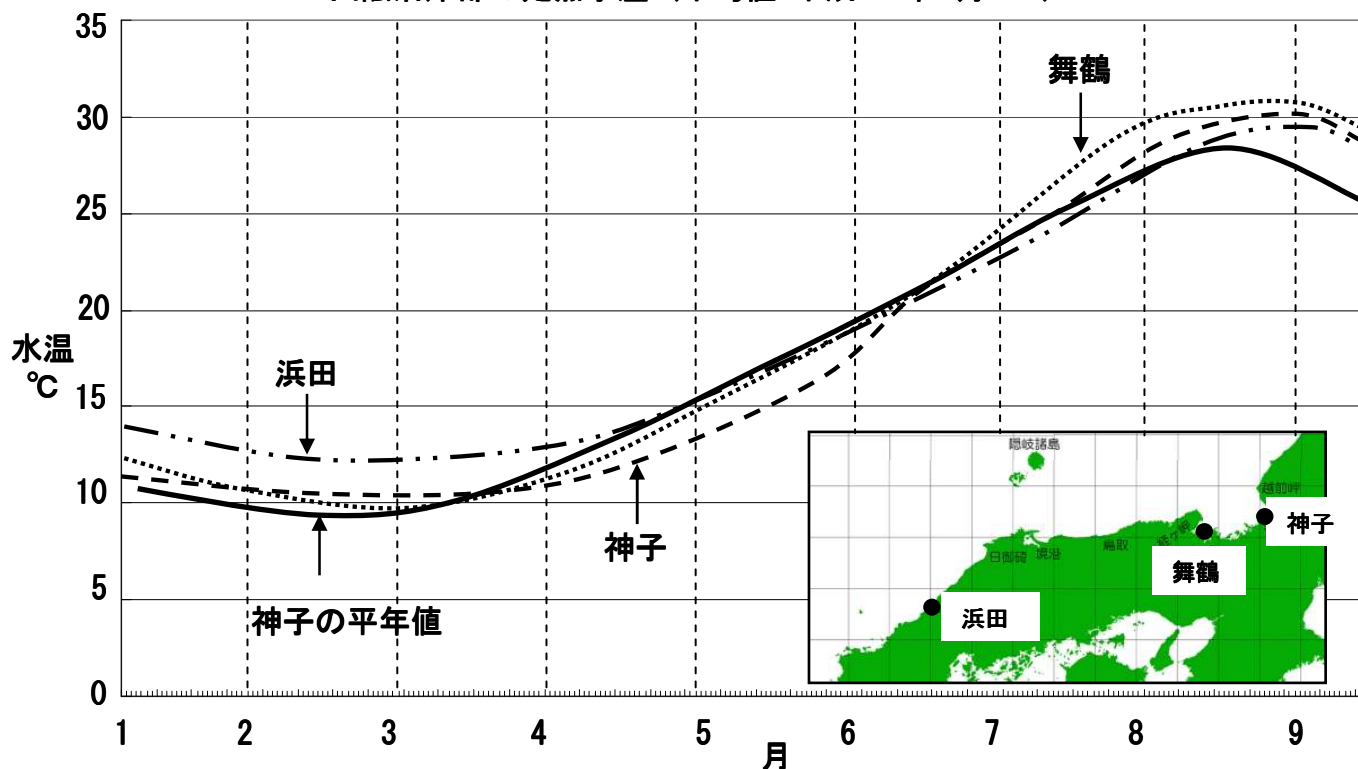
今年の特徴は、4月から6月まで平年よりやや低めで推移しましたが、7月下旬からは平年より高めで推移しています。極沿岸付近の水温は、例年8月中旬ころ最高水温の頂点を向かえますが、今年は9月上旬ころに頂点となり、平年より2℃程度高めでした。沖合の水温は、猛暑の影響もあり昨年より約4℃高めでした。現在は、平年より3℃程度高めの水温で推移しています。（付図2参照）

※海洋速報は、第八管区海上保安本部海洋情報部ホームページでご覧いただけます。
http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN8/sokuho/sokuho_index.html

平成22年1月～9月 日本海西部の流況模式図



山陰沿岸部の定点水温（平均値：平成22年1月～9）



日本海西部の今年と昨年の表面水温（9月1日）の比較

